

東北地方太平洋沖地震多言語支援センター に関する新聞記事等

平成 23 年 3 月 12 日 ～ 平成 23 年 4 月 9 日の間 合計 23 件



災害情報 多言語で提供

大津のNPO 外国人サポート

東日本大震災で被災した外国人を支援しようと、NPO法人「多文化共生マネージャー全国協議会」(大津市)は12日までに、災害情報を英語や中国語、ベトナム語、ポルトガル語などで提供するホームページを開設した。約30人のスタッフが

新聞やテレビから必要な情報を集めて翻訳。「保険証がなくても医療機関で受診できる」といった生活情報や、高速道路の渋滞情報などを掲載している。

NPOの志渡沢祥宏さん(45)は「阪神大震災のとき、食事は一

度しかもらえないと思つて大量に手にした中国人と日本人が避難所でトラブルになった。こうしたケースをなくすために言葉の壁を取り払いたい」と話している。

アドレスは<http://tabumane.jimdo.com/>

被災地情報10カ国語 大津のNPOがHP

電話相談も



大津市のNPO法人「多文化共生マネージャー全国協議会(田村太郎代表)は、東日本大震災の被災地に住む日本語が不自由な外国人を支援しようと、災害情報を英語や中国語、ポルトガル語など10カ国語に翻訳したホームページ(HP)を開発し、被災地の状況や被災時の対応などを紹介している。15日までに英語や中国語など4カ国語での電話相談窓口も設置した。

多文化共生社会を実現させようと2009年2月に設立された同団体は、災害時の外国人サポーターの養成や、各地の取り組みを紹介する報告会を各地で開催してきた。

今回の地震では、一部のスタッフが現地入りしているが、「まずは後方支援」として、震災直後の11日にHPを開発。大津市内に置いた「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」にスタッフ約10

人が常駐して地震関連の情報を集め、メールで各地のメンバーに翻訳を依頼。「保険証がなくても病院で診察を受けられる」といった生活情報や利用可能な交通機関、原発事故を受けた避難指示などを次々と紹介している。

支援センターには、被災者の家族や外国人から問い合わせが相次いでいるといい、同団体では14日に英語(080・35503・9306)と中国語(080・36991・3641)、15日にはポルトガル語(080・34886・2768)とスペイン語(080・3454・7764)による電話相談窓口「多言語ホットライン」(午前9時~午後8時)を設置した。今後も対応可能な言語を増やすという。

理事の土井佳彦さん(訂)は「各地の被災地で、外国人に正しい情報が伝わらない状況

東日本大震災の情報の翻訳やホームページの編集作業を進めるスタッフ。大津市唐崎2丁目の全国市町村国際文化研修所

などを見てきた。言葉の壁を無くし、情報を充実させた」と話す。

HPのアドレスは(<http://tabumane.jimdo.com>)。多言語/多カ国語スペイン語/ポルトガル語、イン

ドネシ語、韓国・朝鮮語、フランス語とルビ付きの日本語掲載。日本語での問い合わせは支援センター(077・578・5933)へ。

長浜盆梅展入館 0.3%減7万2406人
大宮の影響で
長浜市は11日、「長浜盆梅展(1月20日~今月10日)の

投稿を募ります
投稿ははがきによる作品まで。住所、氏名、電話番号を明記し、〒520・0044大津市京町3の5の12、朝日新聞大津総局の「滋賀歌壇」「滋賀俳壇」「滋賀柳壇」へ。メール(005a@asa-hi.co.jp)でも可。歌壇→俳壇→柳壇の順に週替わり掲載。次回締め切りは、歌壇・俳壇が掲載日から10日後、柳壇は毎回末尾に掲載。

入館者数が、合計6人だったと発表は60回で、NHKに合わせた江津博覧会が開催中。相模効果も期待。年より17.47%の減少となり、みの要因について、通過して来館に。月15日からの記と、盆梅展のど。月11日からの3。・中京方面など。雪となったため、減少したと



関西の「ごめ」帖

京都市
アムになった「食べるういぢ」が進化を遂げた。おいしくて体にいいゴマと、とりと辛いういぢをかき合わせ、できあがりのがこのあまひけ。杵と臼で丁寧にひかれたゴマの風味と唐辛子の辛みがほどよく絡み合い、ご飯がすすむ一品だ。

製造・販売を手がけるのは「京都・ごまの専門店ふかほり」(京都市中京

風味と辛み ご飯すすむ

区)を運営する深堀勝彦さん。乗合社員だった20代後半、の老舗のゴマ屋「和田葛屋」を訪れた。一口食べた瞬間、「!しかも体にいい」というゴマのサクサクとや若葉の調子を兼ねながら国内外食し、2007年に独立し、麻インストラクター協会など、日本初のゴマの各業界まで信用を深めた。現在、京都と滋賀に5庄りかきは昨年末から売り始め、千袋を出荷する勢いだ。「バスマタのペロロンチー」を「抜餅」と売り込む。甘栗やゴマのクレープやパンも作っている。京都発の「ごま」は、まだまだ広が



情報メモ

あまひけはウメ風味も。一袋399円。下駄烏丸御池駅から徒歩5分。お問い合わせは電話(0120・)

3/16 (刊)

きようの動き

■大津 食の講演会
「食品表示・食品添加物・遺伝子組換え食品
気になる食品のあれこれ」
(ピアザ淡海)



森つゆの
大 安
だ い い

本店・京都・平安神宮裏

0120-06-7172 <http://www.daiyasu.jp>

外国人に正しい情報を

電話や ネット 数カ国語で発信

東日本大震災の情報を在住外国人に伝えようと、大津市のNPO「多文化共生マネージャ全国協議会」が「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」を設置した。全国から約30人のボランティアたちが集い、数カ国語による専用電話やウェブサイト(<http://eqinfo.jp.net>)で情報を発信している。

サイトでは英語や中国語、タガログ語など9カ国語のほか、一語を「大きな地震の後に、小さな地震が続くこともある」と言い換えるなど「やさしい日本語」でも案内している。14日からは多言語サポートラインを開設。「放射能の情報がほしい」「救護物資を



ポルトガル語で震災の情報を提供するボランティアの男性。大津市鷹2の東北地方太平洋沖地震多言語支援センターで

大津のNPO 支援センターを設置

透りたいが、どうしたらいいか」など2日間、約20件の相談があったという。

運営責任者の森渡洋祥(さん)45は「阪神大震災の時には、お年寄りを背負って歩いた外国人もいれば、避難所で食事は一度しかもらえないと誤解して、トラブルになった外国人もいた。正しい知識

東日本 大震災

を持ち、共に復興に向けて頑張ってもらいたい」と話した。

ホットライン(午前9時~午後8時)は、英語(080・3503・9306)▽中国語(080・36991・3641)▽ポルトガル語(080・3486・2768)▽スペイン語(080・3454・7764)。

義援金を託し、嘉田由紀子知事(右)と面談する近江精工の坂口昇会長(左)



避難者受け 福島県知事 県が 県は16日、 震災の支援本 関ぎ、福島県 平知事から避 け入れを要請 とを明らかに 県内の避難者 000人に上 る。関西4域 県の支援を拒 と京都府は向 長会などと連 絡員氏の働き するメッセ

第二の人生へ 第二の卒業し

交通事故で強度の弱視に なった高島市嶋、兼田茂和 さん(53)が16日、県立盲学 校(彦根市)の高専部専攻科 保健療養科を卒業した。あ んま・マッサージ・指圧師の 資格を取得し、治療院を開 業予定で、今月28日の合格 発表を心待ちにしている。

兼田さんは20年前、草津 市の電器会社に車で出勤 中、中央線を越えてきたト

ンタを作る独自の方法で勉 強した。入力した教科書は 2年半で14冊にもなり、教 職員も「すごい頑張りと 舌を巻いたという。

入学時は4人いた同級生 は兼田さんだけになった が、「この道しかないとい う強い決意と持ち前の負け ん気、妻や娘ら家族、教職 員らに支えられ、下は小学 生からの寄居生活を送り

田茂和さん

振り出された受験番号を携帯電話で撮影する受験生ら 大津市国分1の石山高で





◆東日本大震災写真特集 ◆岩手県被災地 ◆宮城県被災地 ◆福島県被災地

8外国語で災害情報発信=HP、電話相談も-NPO

東日本大震災を受け、NPO法人「多文化共生マネージャー全国協議会」(大津市)は16日までに、災害情報を8外国語で提供するホームページ(HP)を開設した。また、4カ国語での電話相談にも応じる。

HPは、英、中国、韓国・朝鮮、ポルトガル、スペイン、タガログ、ベトナム、インドネシアの8外国語に対応。「やさしい日本語」もある。

同協議会によると、自治体職員などの研修を行う「全国市町村国際文化研修所」(JIAM、同市)内に「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」を設置。ボランティアスタッフ約15人が常駐し、多言語で生活情報や原発事故への対応などについての情報提供、被災地での外国人住民の情報収集を行う。

また、「多言語ホットライン」も設置。午前9時～午後8時まで、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語で震災関連の電話相談に応じる。対応言語は随時増やしていく予定。

ホットラインの電話番号は、英語080(3503)9306▽中国語080(3691)3641▽ポルトガル語080(3486)2768▽スペイン語080(3454)7764。同協議会のHPは。(2011/03/16-18:04)

◆東日本大震災特集をTwitterでフォローする ◆東日本大震災特集RSS

関連コンテンツ

写真特集



特集-ビジュアル解説



動画



被災地情報-計画停電情報HP

- 岩手県
- 宮城県
- 福島県
- 東京電力
- 東北電力
- ゲージル被災者消息情報

東日本大震災用語

- | | | | |
|-------------|-----------|-------------|--------|
| 03/18 11:45 | ハイパーレスキュー | 03/16 22:40 | 放射性物質 |
| 03/15 12:01 | 原子炉格納容器 | 03/15 12:00 | 圧力抑制室 |
| 03/13 21:26 | 輪番停電 | 03/12 20:05 | 福島第1原発 |
| 03/12 18:30 | 炉心溶融 | | |

Ads by Google

大人の息はなぜ臭い? www.w-direct.jp
 お母さん、お父さん、知らないで損! 口臭がキツイ人の共通点は...
 カードローン、今借りたい cashing.zaitou-labs.com
 "簡単ネット審査" お急ぎの方、お悩みの方、初めての方でも大丈夫!
 糖尿病の本当の原因とは? www.nagayoku.com
 糖尿は食事制限と運動だけで大丈夫? 被災された方にお見舞い申し上げます
 地震保険 人気ランキング www.hokende.com
 "保険市場"なら、性別&年齢で簡単に 月払保険料をシミュレーション比較!



ソリン不足 混乱も

Q 救援物資が行き渡らない様子に胸が痛みます。自分の車で駆けつけ、運ぶのを手伝うわけにいきませんか？

A 今は控えた方がよさそうです。宮城県災害ボランティアセンターによると、現地は大変なガソリン不足だそうです。車で来たボランティアが給油すれば、救急車や救援物資の運搬車などに行き届かなくなる可能性があります。現地はまだ自衛隊や消防などの捜索活動が優先で、道路事情も悪く、道に不案内な車が多数入ると、混乱を招きかねません。

同センターの北川進さん(37)は「捜索が一段落して、ラインが復旧すれば、そのときこそ全国のボランティアの力が必要になります。今は『行きたいけど行けない』というお気持ちを義援金などの形で届けていただき、出番に備えてもらえたら、本当に助かります」とおっしゃっています。

十分ガソリンが行き渡り、道路事情がもう少し改善されたら、車も歓迎だそうです。活動の幅が広がりますから。



HPなどで情報提供

Q 外国語ができれば、被災地で役に立ちますか。

外国語ができます

A 東北の災害救助法適用地域には、3万人以上の外国人登録があります。日本語ができない方も多いでしょう。地震のない国の人は何が起きたかわかりませんし、原発も不安です。そんな人に、母国語情報を提供する団体があります。

多言語放送局「FMわいわい」(神戸市長田区)は、仙台市内の

多言語放送局「FMわいわい」

fmwy@tcc117.org
放送局まで来て活動できる人歓迎

多文化共生マネージャー 全国協議会

tabumane110311@yahoo.co.jp
問い合わせはメールで

バスや地下鉄の運行状況を、4か国語で録音し、地元FM局に送っています。中国語、韓国語が母国語レベルで使える人を探しています。

NPO法人「多文化共生マネージャー全国協議会」(大津市)は、ウェブサイトで、避難所や原発の情報、エコノミクス症候群の防止法などを9か国語で紹介しています。こちらは、タイ語上級者を募っています。

▽大阪・阿倍野、天王寺の魅力再発見に取り組み「ウェルカミング事務局」が19日午前10時〜午後4時頃、天王寺動物園周辺などで。

▽大阪府の東大阪ライオンズクラブとボーイスカウト東大阪第3団が19日午前9時〜正午、近鉄瓢箪山駅前。

▽同府貝塚市社会福祉協議会が19日午前10時〜正午、ユニチカオーキタウン貝塚(貝塚市小瀬)、万代貝塚店(同市近木)、マルナカ貝塚店(同市加神)で。

▽介護施設などを展開するウチヤマホールディングスが19日午後4時半〜6時、同府枚方市の京阪枚方市駅南口で。

▽堺市立城山台小の児童とPTA、おやじの会が、▽神戸市須磨区の外国人学校「マリスト国際学校」の生徒、教職員、保護者が19日午前10時から阪急三宮駅で。

▽滋賀県の中学生硬式野球クラブが19、20日午前10時〜午後4時、南海高野線堺東駅前広場などで。

▽神戸市須磨区の外国人学校「マリスト国際学校」の生徒、教職員、保護者が19日午前10時から阪急三宮駅で。

▽滋賀県の中学生硬式野球クラブが19、20日午前10時〜午後4時、南海高野線堺東駅前広場などで。

▽同府枚方市の京阪枚方市駅南口で。

支部が、19日午前10時〜正午前、大阪城や大川周辺で募金を呼びかける「チャリティウォーク」を開催。

▽関西在住のアーティスト約50団体が、19日〜21日に大阪市北区の中津芸術文化村ピエロハーバーで開催する「大阪北ヤードアートフェスティバル」の収益を被災地への義援金に。

■救援物資の受け付け

▽兵庫県西宮市 保存食、飲料水、粉ミルク、紙おむつ、毛布など。未使用、未開封に限る。22日から31日まで、西宮市高須町1-1の38の救援物資受付窓口で。日本災害救援ボランティアネットワーク(079-8-22-1770)。

▽日本青年会議所島根ブロック協議会 20、21両日の午前10時〜午後5時、島根県安来市

送と、同県今井産業系乾電池、紙など41品目不可。安金さん(08-3166)岡匡さん(8-531)

大阪府や福祉施設や救援物資の届

故郷支援に「東北

仙台出身、姫路の主

仙台市出身で兵庫姫路のために何している人が、被災地支援を目的に長い支援の「と話し」島田さん、夫の実家の

仙台市出身で兵庫姫路のために何している人が、被災地支援を目的に長い支援の「と話し」島田さん、夫の実家の

仙台市出身で兵庫姫路のために何している人が、被災地支援を目的に長い支援の「と話し」島田さん、夫の実家の

10人雇用へ

「業務スーパーチェーン」を展開する物か失とトは、5方針だ。町で農業や住宅に

を展開す社(北海道で雇用する最終的は、町営住宅に

を展開す社(北海道で雇用する最終的は、町営住宅に

神が18日、被災者

で少しでも力になりたいと考えて



NPOWEBは、
NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会が運営する
NPO・市民活動に関するニュース&情報サイトです。

検索

ホーム | ニュース | 助成金情報 | イベント案内 | なんでも質問箱 | **【寄付・会員募集中】**

【最新情報】Twitter

Twitter (ツイッター)
絶好調！
ぜひフォローを！



シーズ・市民活動を支える制度をつくる会
NPOWEB

シーズ事務局は、事務所被災のため、移動・分散して業務にあたることに。連絡は、電話ではなくメールでお願い。郵便・ファックスはすぐに見れない場合も、ご迷惑をおかけするが、ご寛恕を。松原
9 hours ago reply

こういう状況でもNPO法改正はちゃんと進めています。各党でのNPO法改正案の検討進む。民主党、自民党はほぼOKの状態。今回時間がたいたので、是非

Join the conversation

シーズの紹介
よくある質問集
なんでも質問箱
助成金情報
ニュース
アーカイブ
イベント案内
イベント報告
特集
ブックレット
メールマガジン
お問い合わせ

その他：【東日本大震災】震災ボランティア連携室を設置

投稿日時：2011-3-18 17:00:00 (217 ヒット)

3月16日、政府は内閣官房内に「震災ボランティア連携室」を設置した。災害ボランティアを担当する辻元清美首相補佐官の下、政府とボランティア・NPO/NGOとの調整・連携を行っていく。室長には、湯浅誠内閣府参与が就任。同日午後には辻元氏・湯浅氏も出席し、「震災ボランティア・NPOと政府の連携を考える会」が開催された。

3月11日午後2時46分ごろ発生した「東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)」は、直後に襲った津波を中心として、東北地方を中心に甚大な被害をもたらしている。

未曾有の被害からの復旧・復興支援段階では、ボランティア・NPO等による支援活動が重要になってくることから、11日には辻元清美衆議院議員が災害ボランティア担当の首相補佐官に任命された。

参考ニュース「【東日本大震災】災害ボランティア担当に辻元氏」(2011/03/14)
<http://www.npoweb.jp/modules/news1/article.php?storyid=3425>

16日、政府は内閣官房内に「震災ボランティア連携室」を設置。室長には、湯浅誠内閣府参与が就任。次長に、佐藤文俊内閣審議官が就任。他にも、室員として民間から佐藤尚之氏と田村太郎氏が参加。政府からの7名程度と合わせて、総勢10名程度の人員となる見込み。各省庁からなる震災ボランティア連携チームとも連携していくとのこと。

こうした政府の動きを受けて、16日13時から、衆議院第二議員会館第1会議室にて、「震災ボランティア・NPOと政府の連携を考える会」が開催された。辻元氏・湯浅氏をはじめ、被災者支援を実施する全国規模のNPO・NGOのネットワーク、震災支援を行う諸機関から約50人、政府・各党国会議員が約30人、メディア関係者が約20人の計約100人が出席した。

いて



介助を受けながら食卓に向かう目の不自由な
0日午後、宮城県南三陸町歌津、福岡西純撮影

る。聴覚障害者も同様の状況にある。兵庫県聴覚障害者協会の嶋本恭規事務局長は「普段は携帯メールが頼りだが、つながりがなくて苦労しているはず。筆談も紙とペンが不足した状況では「難しい」と心配する。聴覚障害者の存在を把握するため、「聴覚障害の方は申し出てくだささい」と掲示する方法もある。

自閉症や発達障害の人たちは、人が大勢集まる場所

でパニックを起すことがある。声を上げている人がいても好奇のまなざしで見ず、少し距離をおくことが必要だ。間仕切りで区切った空間に誘導したり、屋外で休ませたりしたい。

日本自閉症協会は「自閉症の人たちのための防災ハンドブック」をインターネット(http://www.autism.or.jp/dousai/)で公開している。「ゆめ風基金」の橋高千秋事務局長は「障害者はすべての被災者が過ごしやすい環境はほかの被災者も過ごしやすいはずだ。周りの人々が想像力を働かせ、助け合ってほしい」と話す。(宮崎園子)

東北地方の太平洋岸を走る国道6号と45号は、橋が落ちたり、がれきに埋もれたりするなどの大きな被害を受けた。国土交通省東北地方整備局によると、原

海側へ「くしの歯」ルート

復旧が進められた。内陸部を南北に走る東北自動車道と国道4号を軸にして、沿岸部へつながる15本の主要道路を順次復旧させ、そこから6号、45号へと復旧範囲を広げている。一方で、宮城県塩釜市



外国人被災者へ 多言語で情報

言葉が通じず、不安な思いをつのらせている在日外国人は数多い。岩手、宮城、福島3県だけでも外国人登録者数は計約3万5千人。支援の輪が少しずつ広がっている。

地震発生直後の48時間に電話窓口(0222-2224-19、0222-2265-247)で約200件の相談を受けた仙台国際交流協会。FM

ラジオ・電話相談・ネット拡大

仙合の協力を得て、ラジオ放送「Date fm(ディット。エフエム)」(周波数77.1MHz)を始めた。英語、韓国語、中国語、平易な日本語でライフラインや交通などの情報を発信している。NHKも総合テレビの副音声での英語放送を24時間に拡大した。

大津市のNPO法人、多文化共生マネージャー全国協議

【宅配便】岩手、宮城、福島の3県で21日正午を原則に再開した。秋田市や山形市は荷物持ち込みと引き取りを再開する予定。岩手では20日から通書とを再開した。

【佐川急便】再開した。東北6県よって、最寄りの荷物を受け取れ、止めサービス「北からの発送は持ち込み」に限り、

雇用促進住宅 3600戸使用可能
厚労省、被災3県で
厚生労働省は20日、岩手県や宮城県、福島県にある雇用促進住宅計3600戸を緊急避難所や仮設住宅のかわりに使用することができると発表した。

入居できるのは岩手県231戸、宮城県46戸、福島県45戸。
入居は原則6カ月間で、家賃は無料だが共益費(月700円〜5千円程度)を入居者が負担。入居を希望する場合は各市区町村の災害対策本部へ相談する。



谷 答えができません。被災された皆様には「がんばってください」ではなく、「がんばりすぎないでね」と思っています。



【ヤマト運輸】岩手、宮城、福島の3県で21日正午を原則に再開した。秋田市や山形市は荷物持ち込みと引き取りを再開する予定。岩手では20日から通書とを再開した。



(当日の様子 挨拶する湯浅氏 3/16)

連携室設置をはじめとした政府の取り組みについて説明があった後、出席者・出席議員からの要望や意見交換が行われた。



(当日の様子 3/16)

【当日の配布資料(PDF)】

- 「震災ボランティア・NPOと政府の連携を考える会」のお知らせ

<http://www.npoweb.jp/pdf/20110316-1.pdf>

- 震災ボランティア・NPOと政府との連携検討会議(仮称)(案)

<http://www.npoweb.jp/pdf/20110316-2.pdf>

- 震災ボランティア連携室・震災ボランティア連携チームの体制図

<http://www.npoweb.jp/pdf/20110316-3.pdf>

【当日のTwitter・動画中継記録】

- 20110316「震災ボランティア・NPOと政府の連携を考える会」中継

<http://togetter.com/li/112431>

その時…

日々交流言葉の壁除け

多文化共生マネージャー全国協議会副代表

高木和彦さん (41)

震災後に仙台市の避難所を回ったのですがある避難所では、約2000

人のうち30人ほどが外国人だった。出身地は中国、マレーシア、バングラデシュ。ガスが止まり、余震も続いていた。一番の不安は原発。「どうしたら仙台を出られるのか」が関心事だった。

インターネットへの接続はできているようだった。日本語が読めない人は、母国経由の情報に頼っていた。海外メ

東日本大震災



ディアはセンサーショナルな内容ばかりを報道し、ネット上には不確かな情報も多く、不安がおおられていた。

また、「政府の言うことはあてにならない」と思っている中国人は、日本政府も同じ

— どう支援したらよいのでしょうか

情報が多言語に限られており、外国人は「情報弱者」になる。情報ギャップを埋めることが求められる。NPO法

人である私たちの協議会は今回、政府などの発表の要点を英語や中国語、ポルトガル語など10カ国語に翻訳したホームページを開発した。

ただ、困るのは、政府や東京電力は危険を示す情報を出すのが、最悪のシナリオは見えてくず、それでいて「人体への影響はない」などと言っていること。不完全な情報だと

— 滋賀県で災害が起こると

バキュームカー

被災地向け出発

被災地の廃棄物処理のため、県環境整備事業協同組合のバキュームカーなど20台が20日、宮城県に出発した。隣接する山形県天童市を拠点に、宮城県内で仮設トイレや家庭用浄化槽などにたまったし尿収集にあたる。

バキュームカー15台、機材や飲料水などの支援物資を積

た場合の対応は

県と協力し、外国人支援のサポーターの養成に取り組んでいる。これまでに大津市、愛荘町、湖南市で50人以上が研修を受けた。外国語は必ずしも必要でなく、パソコンが打てたり、食事が用意できたりと、それぞれの方法で貢献していただければよい。

ピーク時に3万2千人いた県内の外国人は、リーマンショック後に減った。それでも

んだトラック2台、後方支援車3台と、県内14業者の作業員31人が県庁前に集合。「し尿処理は生活する上で欠かせない。現地の人も待っていない」という嘉田由紀子知事の激励を受けて出発した。現地に向かう組合の中村隆理理事長(59)は「少しでも被災者の助けになるよう精いっぱい頑張る」と話した。

被災地向けて出発するバキュームカー11県庁



2万6千人が残っている。多数を占めるブラジル人は、母国でほとんど地震を体験していない。地震が揺れる仕組みや余震があること、また、家具が倒れないように手を打つことの大切さなどを知ってもらう必要がある。ふだんは別々の日本人と外国人が、災害時には同じ避難所で共存しなければならぬ。災害が起きてからでは遅い。日頃から交流し、壁を取り払っておくべきだ。(飯竹恒一)

外国人に被災地情報 関西経由で

東日本巨大地震で被災し、情報不足で孤立しがねない外国人を関西から支える動きが広がっている。神戸市長田区の多言語・地域FM局「FMわいわい」は被災地のSOSに加え、外国人向け相談窓口などの情報を英語、中国語、韓国語で録音し、仙台市のFM局で放送されている。大津市のNPO法人も外国人対応の臨時電話を開設した。「情報弱者」を守ることに懸命だ。

FMわいわいは、1995年の阪神大震災で外国人への情報提供が不十分だった反省から翌年に誕生。2004年の新潟県中越地震の際、被災地の地域FM局に安全確認法などの外国語データを提供した。

巨大地震発生の日、仙台市では仙台国際交流協会スタッフがエフエム仙台に出向き、外国人向けの臨時放送を開始。しかし、ガソリン不足から移動が困難になり、最新の情報を放送できなくなって、14日、交流があったFMわいわいに現地の生活支援情報の音声データ化を依頼した。

FMわいわいは、地下鉄運行状況や壊れた家具の回収場所などの情報を録音してホームページ(<http://www.tcc117.org/fmyy/index.php>)に掲載。エフエム仙台はデータをダウンロードして15日から随時流し、19日からは毎日午後8時からの約10分間に放送している。

神戸FMわいわい 地元局にネットで提供

「物心ともに余裕がない状況なので支援は心強い」と協会。FMわいわい代表の目比野純一さんは「外国人に安全な避難生活を送ってもらい、日本人にも情報を十分得られないでいる外国人がいることを知ってほしい」と話す。

大津のNPO ホットライン

大津市の多文化共生マネージャー全国協議会(<http://tabubane.jimdo.com>)は英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語で相談に応じるホットラインを開設。避難生活の注意点などを10か国語で載せたサイトも設けた。「ニーズに合った情報を発信したい」としている。



仙台市の生活支援情報を英語などで録音する「FMわいわい」のスタッフら(神戸市長田区で)＝原田拓未撮影

釈放の男女を 殺人容疑再逮捕

奈良・女性店員刺殺 昨年7月、奈良市歌姫町のアルバイト店員米沢良子さん(当時66歳)が刺殺された事件で、逮捕前に不当な拘束を受けたとして釈放された奈良県橿原市内膳町4、無職高安豊之(41)と、米沢さんの長女で同所無職がよす(42)両容疑者について、県警捜査一課と奈良警は22日、殺人容疑で再逮捕した。再逮捕について県警は「新証拠があり、逃走、証拠隠滅の恐れがあるため」と説明している。

発表によると、2人は昨年7月20日、米沢さん宅で米沢さんの胸などを刃物で十数回刺し、失血死させた疑いともに否認している。

避難者の近況伝えます

エフエム甲府 被災地の局と連携

東日本大震災



今後の生活への不安やふるさとへの思いを語る児玉信二さん(左)と妻の淑華さん(中央) 甲府・小瀬武道館

コミュニティFM局のエフエム甲府(古厩忠彦社長)は東日本大震災後、山梨県内に避難してきた人たちの声を、故郷に届ける活動を始めた。集めた声を、それぞれの故郷のコミュニティFM局で放送してもらい、近況を伝える試み。26日には、甲府市内の避難所でメッセージなどを収録した。コミュニティFM局は被災地で避難所や医療施設、店舗の営業状況など、地域のきめ細かい情報を知る貴重な情報源。エフエム甲府は、コミュニティFM局の特長を生かし、さらに被災地の局と協力することで「山梨と被災地との絆を結ぶ懸け橋となりたい」として活動を続ける。

集めた声、故郷で放送

エフエム甲府によると、地域の身近な情報を発信しているコミュニティFM局として、今回の大震災支援で貢献

26日には、甲府・小瀬スポーツ公園の武道館に開設された一時避難所で、スタッフが避難してきた人々を訪ねて、声を収録した。このうち、福島県いわき市から知り合いのいない山梨に一人で避難してきた女性(82)は、「こちら(山梨)でボランティアや同じ境遇の避難者に親切にしてくれて、気持ちが楽になった」と話した。でも今

でも福島で、厳しい環境の中、寂しい環境の中、早く家に帰りたいという思いが、今も残っている。自分ばかりが不自由で、自分ばかりが不自由で、辛い問題が解決するのを待つという気持ちで、故郷の人たちを思い、気持ちを話した。そして「また近所の人たちと一緒に暮らせる日が来ることを願っている」と、マイクに向かってメッセージを送った。

集めた被災者の声は、被災地のFM局と連携し、放送枠が決まり次第、声を寄せた被災者の住んでいる地域のFM局で放送する予定。エフエム甲府の川崎博博は「災害時こそ地域のきめ細かい情報を伝えられるコミュニティFM局の役割を果たすべきだ」と話した。早く声を届けたいと話している。

患者待つ福島へ再び

東日本大震災と福島第一原発事故で、家族と岡山市に避難していた整形外科医常盤聡さん(41)は福島県南相馬市、写真が26日、再び福島へ向かった。屋内退避区域や周辺の避難所で医師



が不足していると聞いたからだ。「放射線は怖い。だけど何もしないのは気持ちが悪すぎる。地元に開設された共同診療所で患者を診る予定だ。」

岡山に避難した外科医

30歳の屋内退避指示区域内にある南相馬市原町区で診療所を開業していた。大震災直後から近隣の人は通りはなくなり、原発で水素爆発が相次いだことから避難を決心。妻と12歳の子ども3人を連れ、付き合っていた国際医療援助団体のA.M.D.A(岡山市)の関係者を頼って3月16日、岡山市に身を寄せた。

避難先「避難所生活で腰やひざが痛いという人が絶対にいる。整形外科の面でお手伝いできるはず。家族には申し訳ない気持ちもあるが、できることからやってみよう」と話した。

の開業医でつくる相馬郡医師会が、輪番で診察する共同診療所を南相馬市内に開設すると聞き、合流することを決めた。

共同診療所は25日に開設。常盤さんは27日に南相馬市に入る予定だ。



【地域のニュース】 愛知 岐阜 三重 静岡 長野 福井 滋賀 石川 富山

ホーム 社会 政治 経済 国際 スポーツ 特集・連載 社説・コラム
 天気 ウーマン 趣味 住まい 就職・転職 グルメ 教育 クルマ 旅行 囲碁・将棋 暮らし 健康 科学 イベント

トップ > 三重 > 3月24日の記事一覧 > 記事

【三重】

震災情報をインドネシア語に 外国人被災者に確かな情報発信

2011年3月24日

外国人被災者にも確かな情報を。伊賀市の通訳NPO法人「伊賀の伝丸(つたまる)」が、東日本大震災の発生直後から、政府などが発表する情報をインドネシア語に翻訳する活動を続けている。情報は随時、専用のホームページに掲載され、情報不足で混乱する外国人たちの生活に役立てられている。



震災情報をインドネシア語に翻訳する和田さん＝伊賀市上野東町の「伊賀の伝丸」で

在日外国人への情報提供は、大津市の多文化共生NPO法人が設立した「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」が一括してホームページ上で実施。「伊賀の伝丸」はセンターから依頼を受け、配信する9カ国語のうちインドネシア語を担当している。

情報は、原発事故に伴う避難・屋内退避指示の対象範囲や、首都圏での計画停電、交通情報、被災者向けの公営住宅の貸し出し案内など多岐にわたる。主に政府の発表を基に、「伊賀の伝丸」代表理事の和田京子さんら5人が翻訳し、日本、インドネシア両国のスタッフが校閲した上で配信する。

和田さんによると、外国人の間では、原発事故で「日本にいと危ない」といった情報が流れ、慌てて帰国の準備をしている人も多い。このため「うわさやデマに注意を」との記事も配信し、冷静な対応を呼び掛ける。

記事の掲載件数は1日5〜6本あり、和田さんは「休む暇もないが、正しい情報を少しでも早く外国人に伝えることが大切」と連日の作業に精を出す。

ホームページは「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」で検索。インドネシア語のほかポルトガル、スペイン、タガログ、ベトナム、タイ、中国、韓国、英語で案内している。

(河北彬光)

お名前.com
<http://www.onamas.com>
 価格破壊の今なら
.com.netドメイン
380円

- アクセスランキング(直近1時間)
- 地方版記事 **中日新聞**
- 1【福井】朝日前投票、初日は93人 知...
 - 2【長野】減税日本が5人確立 河村名古屋...
 - 3【福井】もんじゅの安全再検証を 県が...
 - 4【岐阜】空自岐阜基地の帰還隊員、活動...
 - 5【滋賀】国道421号・石構峠道路が開...

【天気予報】 さよふの予報

全国の天気
 週間天気
 雨の予報
 紫外線情報

北中部 117% 0%

南部 117% 26%

- 地域の取材網
- CHUNICHI Web提供サービス
- 携帯情報サービス
 地域の情報広場「中日ネット」
 ニュース配信「ニュースクリップ」

この記事印刷する

- リンク
- 47NEWS
 - JWN全国新聞ニュース網

PR情報
 愛知の春って魅力的！観光ブログ「レッツゴー！あいち」は春スポーツ満載♪
 最新情報をおしゃべり！女性のステキライフ応援サイト☆オビ・リーナ☆

- 【関連記事】
- 【三重】「被災した友の力に」 県内出身の金津大生ら、伊勢で募金活動(3月27日)
 - 【静岡】県が津波対策を強化へ 知事、岩手視察し表明(3月27日)
 - 【静岡】好敵手が募金でタッグ 磐田とホンダFCの練習試合(3月27日)
 - 【岐阜】空き家バンクや就労支援 西濃のNPOが初会合、東日本大震災(3月27日)
 - 【静岡】被災地に届かない アレルギー対応食品 避難所配給へ整備必要(3月27日)

Powered by Fresh

Ads by Yahoo!リスティング広告

- 三重のよく読まれた記事
- 1 津波、養殖業に大打撃 魚、カキ、真珠...
 - 2 避難指示に住民動かず 5市町わずかい2...

被災前に子育てママ必見
 応急処置や避難の注意など 家でできる心と体のケア
<http://blog.benesse.com.jp>

■主な問い合わせ先■

●行方不明者相談ダイヤル

岩手県警 0120・801・471

宮城県警 022・221・2000

福島県警 0120・510・186

3/28(月)
毎日新聞

●ライフラインなど

NTT災害用伝言ダイヤル 171

東北電力 0120・175・366

●医療

<人工透析>

▽岩手県 人工透析相談窓口 019・629・5471

▽宮城県 仙台社会保険病院 022・275・3111

(かかりつけ医が対応していない場合のみ)

▽福島県 県地域医療課窓口 024・521・7221

<その他>

日本医師会 03・3946・2121

日本糖尿病協会 0120・151・721

てんかん支援ホットライン 054・245・5446

アレルギー支援ネットワーク 052・485・5208

●生活支援

日弁連電話相談 0120・366・556(平日10~15時)

あしなが育英会 0120・77・8565

(遺児らに特別奨学一時金を支給)

心の相談緊急電話 0120・111・916

(13~22時。日本臨床心理士会など)

チャイルドライン支援センター

0120・99・7777(月~土16~21時)

多文化共生マネージャー全国協議会

▽英語 080・3503・9306

(他に中国語、スペイン語などの窓口あり)

<視聴覚障害者向け>

「全日本ろうあ連盟」がパソコンや携帯電話のホームページで情報提供。「全国盲ろう者協会」もホームページで安否や支援情報を掲載(音声読み上げソフト向け)

●省庁

行政相談(東北管区行政評価局)0120・511・556

金融相談(東北財務局) 022・721・7078

農林水産業の被害相談(農水省)0120・355・567

●金融機関など

岩手銀行 0120・064・626

七十七銀行 0120・78・1177

東邦銀行 0120・104・157

ゆうちょ銀行 0120・108・420

東北労働金庫 022・723・1111

住宅金融支援機構 0120・086・353

日本政策金融公庫 0120・154・505

そんがいほけん相談室(日本損保協会)

0120・107・808または03・3255・1306

生命保険相談所(生保協会) 0120・226・026

●交通機関

JR東日本 050・2016・1600

JAL(国内線) 0570・025・071

ANA(国内線) 0570・029・222

日本経済新聞

3月30日
水曜日

【第三種郵便物認可】

27 近畿経済・京滋

震災 今なすべきこと

多文化共生マネージャー
全国協議会代表理事

田村 太郎氏



仙台市などもこうした
外国人被災者向けの取り
組みを始めている。阪神
大震災やその後国内各

私たちもホットラインや
ホームページの開設、提
供する情報の翻訳などを
手伝っている。
福島第1原発の事故に
関して、外国人は出身国
のメディアの情報に頼り
がちだ。だが、危険性を
強調する内容も少なく
なく、外国人住民の不安を
助長している面がある。
正確な情報の発信に努め
なければならぬ。
(聞き手は
堺支局長 岩崎樹生)
＝随時掲載

情報提供、多言語で正確に

東日本大震災の発生
後、被災した外国人住民
や滞在者から電話で相談
を受け付ける「多言語ホ
ットライン」を開設した。
英語、中国語、ポルトガ
ル語などに対応してい

る。避難所などに関する
情報を多言語で提供する
ホームページも設けた。
地で起きた震災の経験か
ら、被災外国人への対応
は早くなったと感じる。
が重要だ。各地で外国人

京滋



NIPPOBRASIL

Fale conosco: webmaster@nippo.com.br

Central de atendimento: (11) 5575-0699

(Horário de Atendimento das 9:00h às 18:00h de segunda a sexta)

Quinta-feira, 31 de março de 2011 - 21h55

DESTAQUES: CURSO DE JAPONÊS | CULINÁRIA | ARTESANATO | AGENDA DEKASSEGUI | ENTREVISTA | HOROSCOPO

28/03/2011 - Notícias - NippoBrasil

Busca

NippoBrasil!

- Opinião
- Círculo
- Notícias

Variedades

- Agenda
- Aula de Japonês
- Automóveis
- Artesanato
- Beleza
- Bichos
- Cultura-Tradicional
- Culinária
- Dekassegui
- Dinheiro
- Ensaio NB
- Entrevistas
- Especial
- Haicai
- Horóscopo
- Mangá
- Pesca
- Saúde
- TV NHK (Japão)
- Turismo-Brasil
- Turismo-Japão

Esportes

- J.League 2010
- Copa do Mundo 2010

Especiais

- Salão do Automóvel
- Bomba de Hiroshima
- Festival do Japão

Autoajuda e Religião

- Vida com Deus
- Roberto Shinyashiki

Empregos no JP

Classificados

- Econômicos
- Empregos no Brasil
- Guia Profissionais
- Imóveis

Centro atende em português e ajuda a localizar pessoas no Japão

Serviço multilíngue e de ajuda criado após o terremoto e tsunami é prestado por voluntários de várias nações, incluindo o Brasil

(Redação NB - Foto: Centro de Voluntários para Desastres)

Shiga/Otsu - Com o objetivo de informar os estrangeiros que vivem no país sobre as ações relativas ao terremoto que atingiu a região nordeste, o governo japonês mantém o Centro de Voluntariado para Desastres, criado no dia 16 de março, que reúne pessoas e organizações sem fins lucrativos para a rápida recuperação das zonas atingidas. Orientações importantes em onze idiomas, incluindo português são divulgadas no site do centro diariamente.

Este trabalho de atendimento aos estrangeiros está sendo feito pelo centro de auxílio multilíngue criado pela Associação Nacional de Gerentes de Organizações Sem Fins Lucrativos para a Convivência de Diferentes Culturas (tradução literal), com a ajuda de centros de cultura internacionais de cidades e vilas de todo o arquipélago.

"Estamos atendendo estrangeiros residentes no Japão, incluindo os brasileiros, que vivem nas áreas atingidas e proximidades, em sua língua materna", declarou especialmente ao NippoBrasil Taro Tamura, consultor do Centro de Voluntários para Desastres do Gabinete do Governo. "Imaginamos que eles sintam insegurança por não obterem informações suficientes por falta de compreensão da língua. Nós estamos atendendo estes estrangeiros e também brasileiros que possuem familiares no Japão e que queiram saber o paradeiro deles e a situação do país atualmente. O contato conosco pode ser feito por telefone, e-mail ou site", informou Tamura

"Gostariamos de ser útil a todos os leitores do jornal NippoBrasil", concluiu o consultor.



Voluntárias do centro: serviço oferece atendimento em onze idiomas, incluindo o português

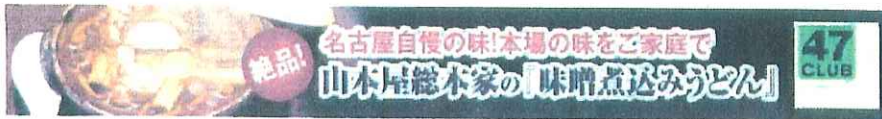
Serviço

Linha direta em português:
 tel: 81 (80) 3486-2768 diariamente, das 9h00 às 20h (horário do Japão)
 E-mail: tabumane110311@yahoo.co.jp
 site: <http://eqinfojp.net/>

Notícias

30/03/2011	• Universidade quer estudantes brasileiros
30/03/2011	• Governo de Tochigi providencia moradia para quem perdeu tudo no terremoto
28/03/2011	• Centro atende em português e ajuda a localizar pessoas no Japão
11/03/2011	• Terremoto de 8,9 pontos atinge o Japão e provoca tsunami
21/09/2010	• Toyota constrói 3ª fábrica no Brasil
07/09/2010	• Enkyo fecha parceria com Prefeitura de Guarulhos para usuários do SUS
07/09/2010	• Filha e neta de homem mumificado são presas por fraude
07/09/2010	• Cosplay ajuda a melhorar o idioma japonês e une casais
24/08/2010	• Tragédia de 1985 relembra JAL de compromisso com a segurança
17/08/2010	• Cresce o número de moradores de rua no bairro da Liberdade
17/08/2010	• Governo japonês quer localizar todos os cidadãos centenários

<< Volta



[地域のニュース] 愛知 岐阜 三重 静岡 長野 福井 滋賀 石川 富山

47 CLUB 名古屋の味を家で楽しむ 中日スポーツ

ホーム 社会 政治 経済 国際 スポーツ 特集・連載 社説・コラム
天気 ラーマン 環境 住まい 読者・編集 グルメ 進学・教育 カルタ 旅行 読者・情報 暮らし 健康 科学 イベント

トップ > 石川 > 4月7日の記事一覧 > 記事

【石川】

小松市国際協 PR懸命 外国人にも防災支援を

2011年4月7日

地域で訓練、電話相談も

東日本大震災の発生から三週間が過ぎ、外国人が多く住む小松市内では、日本語が得意でない外国人の人たちへの支援体制が整ってきた。今月初めには、同市白江町が外国人にも参加を呼び掛けて防災訓練を実施。市国際交流協会は正確な情報を伝えることに努めている。



地域の防災訓練で応急手当ての方法を学ぶブラジル人ら＝小松市白江町で

白江町の訓練には、町内の外国人十二人が初めて参加した。ほとんどが地震の被害を受けにくいブラジルの出身。来日して間もない人も多く、地震発生時の火の取り扱いや避難場所、けがの応急手当ての方法を学んで、ほっとした表情を浮かべた。

外国人を訓練に誘ったのは、日本生活が長い日系ブラジル人の藤原セルジオさん(39)。日本人と外国人の懸け橋役として協会が認定する「キーパーソン」の一人で、訓練の打ち合わせにも参加し、日本人と一緒に分かりやすい内容になるよう知恵を絞った。

藤原さんは「万が一に備え、普段から地域の人と仲良くなるのが重要」と話す。引き続き周りの外国人に、地域のボウリング大会などにも参加するよう呼び掛けているという。

協会は、福島第一原発の事故などに対する不安を理由に市内から帰国する人が、今月までに少なくとも十人はいたことを確認した。

協会は対策として、NPO法人多文化共生マネジャー全国協議会(大津市)の職員らが英語など五つの言語で相談に乗る「多言語ホットライン」の電話番号を紹介。協議会などがまとめている放射線や養豚金の情報も必要に応じて印刷、配布し、落ち着いて行動するように呼び掛けている。(浅井貴司)

この記事を印刷する

PR情報

愛知の春って魅力的! 観光ブログ「レッツゴー! あいち」は春スポット満載!
中部の環境ニュースやエコイベント情報なら「中日環境net」

【関連記事】

- 【北陸中日新聞から】 菅控えめに 防災断え 富山 2011統一選(4月4日) ⑤
- 【滋賀】 原発対策無防備認める 県、ヨウ素剤の備蓄なし(3月16日) ⑤
- 【愛知】 経済、防災が上位に 県議選175人アンケート(4月8日)
- 【愛知】 県議選、防災体制が争点に 地域政党浮沈も焦点(4月1日)
- 【北陸中日新聞から】 災害対策 戸惑う北陸 各企業見直し動き(3月24日)

Ads by Yahoo!リスティング広告

愛車の現在価格を調べよう!
複数社の査定額を比較できるカービューで一括査定⇒最高額で売却!
www.carview.co.jp

石川のよく読まれた記事

- 1 教壇デビューの春 県教職員 人事異動
- 2 さらば 我らの学会 小松市那谷小滝ヶ...
- 3 被災者へ元氣送る ツエーゲンが復興支...

北陸中日新聞 購読のご案内 北陸中日新聞 イベント情報



アクセスランキング(直近1時間)

地方版記事 中日新聞

- 1【滋賀】下着盗んだ疑いで教諭を懲戒免...
- 2【岐阜】市街地貫く緑色並木 各務原「...
- 3【静岡】浜岡原発、津波対策に厳しい声...
- 4【三重】シデコブシ、今が見ごろ 滋野...
- 5【愛知】株暴落たどる特別版 9日から...

【天気予報】

きょうの予報 能登
全国の天気 週間天気 雨の予報 紫外線情報



地域の取材網

- 北陸中日新聞から
- 北陸発 県、EU輸出に産地証明 遊明けにも 食品風評被害防止へ(4月8日) ⑤
- 北陸写真ニュース サクラ 暖気に誘われて 金沢、平年より1日遅く開花(4月8日) ⑤
- popress [Alternative] ほろ酔い日本酒教室(4月7日) ⑤
- 北陸けいざい 北電 大口需要家 動向調査へ 停電回避へ 節電要請も検討(4月8日) ⑤
- アジア北陸潮流 上海市民アンケートで好感度 「石川県行ってみたい」(3月28日) ⑤

コラム 風紋 高い技術(4月8日)

わたしのアングル こんちゅうかん日記
おいしいよ! 北陸釣りウィークリー
案内人の卓飯 園中日記
愛らぶ兼六園 松井秀喜特集
企画・特集 号外一頁

住環境の整備を



雲仙・普賢岳噴火で被災
長崎県島原市の元市長
鐘ヶ江管一さん(80)

長崎県島原市
91年6月3日の大火砕流
で43人の犠牲者が出た長崎
県の雲仙・普賢岳噴火災害
は、災害対策本部解散まで
5年半かかりました。島原
市と深江町(現南島原市)
の警戒区域の避難生活は
最大時で1万人超。当時市

長として、仮設住宅でいかに快適に過ごしてもらおうかに気を配りました。

10戸市の空気がうらやま

東日本大震災はこれまでになく被害が大きく、寒さに加え、福島第一原発の事故もあり、被災者の皆さんの「頑張る」限度を超えていると思います。私も講演で全国を回り、被災地にも多くの知り合いがいます。

トビタケ、電話が通じ、民

遠くの被災地より



大津市で「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」を設立した高木和彦さん(41)に聞きました。

言葉が分からないと不安が増し、トラブルにもつながります。センターでは政府やメディアによる地震情報を

ること。お風呂やトイレに問題がなく、プライバシーが保てる所で生活を再開する。そうすれば、落ち着いて医療も受けられるようになります。

救援物資は必要ですが、受け取って困った経験から、講演では「古着は送らない、品目ごとに仕分けしてから送る」と、送り方も伝えてきました。

その後、阪神大震災など数々の災害があり、復興のノウハウは蓄積されています。「まず住環境の整備を」と思っています。

Q 在日外国人が正しい情報を得るには?
A 多言語対応の相談窓口へ

言葉が分からないと不安が増し、トラブルにもつながります。センターでは政府やメディアによる地震情報を

英語や中国語など9言語に翻訳し、ウェブサイトに(<http://jeddint.jp/>)毎日発信しています。東日本大震災後の開設から、3万5000件を超えているアクセスがありました。

また、英語など5言語に対応したホットラインやメールにも被災地をはじめ、全国から相談が寄せられています。「放射能の影響は」「安否不明の知人を探したい」などの質問が目立ちます。現地国際交流協会や行政機関などの連絡先を案内する際は、必要な言語に対応しているかを確認しています。

連携する仙台市災害多言語支援センター(022-224-1919)には、震災直後から700件を超す

相談が寄せられました。避難所の張り紙は多言語で表記する心配りも必要。大変な状況だからこそ国籍にかかわらず、互いを思いやる気持ちが大切です。

ホットラインは毎日午後1〜8時。英語(080-3503-0930)▽中国語(0806)▽中国語(080-3691-3641)▽ポルトガル語(080-3486-2768)▽スペイン語(080-3454-7764)▽韓国語(080-3508-5883)7)△メール(tabu mane110311@yahoo.co.jp)。

【村瀬優子】

ニニイス
瑞巖寺の拝観再開、余震で延期 国宝の瑞巖寺(宮城県松島町)は8日、同日朝に予定していた拝観の再開を延期した。7日の余震による停電で、建物内の見学が難しくなったためとしている。

瑞巖寺は東日本大震災で庫裏の壁が一部崩れたが、本堂などに被害はなかった。余震による建物の被害はなく、安全性も確認されたため、電気が復旧次第、拝観を再開する予定。

西本願寺が被災者受け入れ 浄土真宗本願寺派(本山・西本願寺、都市)は8日、全国の系列寺院で、東日本大震災被災者を受け入れると発表した。1カ月以上の入居を想定し、疎開する児童・生徒用と家族用の2種類の受け入れ場所を用意する。12カ寺が約300人の受け入れを表明しているという。

受け入れ寺院の所在地は、大阪府と滋賀、富山、岐阜、大分、福井県で、米国ハワイの所属寺院の協力申し出もあるという。問い合わせ

運航状況

ら再開される。仙台空港アク、JR名取駅から代替輸送バ、駅前から臨時の空港直行バ

て運休。臨時便を13日から羽往復、全日空が3往復、伊丹航

1、伊丹間の定期便を日本航空

便を日本航空が運航

便を1日3往復、伊丹間の定期便1、2往復を日本航空が運

便を日本航空、全日空▽新千本航空▽中部間の定期便を全

定期便を全日空が運航

臨時便を1日2往復、羽田間の復を日本航空▽中部間の臨時便の定期便に加え臨時便2、便2往復を全日空が運航

便を全日空が運航

便1日1往復、新千歳、伊丹航

被災者受け入れ

報センター
97-722 (9~18時)

の公営住宅、UR賃貸住宅などは原則無料。希望先の住宅をが転送される。有料の民間賃

避難者受け入れ先

支援対策本部 ☎0120-113-926
業復興局 ☎017-734-9581
施設で受け入れ。
部の専用窓口 ☎019-629-5216

■新幹線、JR在来線ともほぼ全線運休
JR東日本によると、7日深夜にあった東日本大震災の余震とみられる強い地震の影響で、東北新幹線の一ノ関-新青森間、秋田新幹線の盛岡-秋田間、山形新幹線の福島-新庄間は8日、終日運休した。在来線も磐越西線の会津若松-新津間、只見線の会津若松-会津川口間を除いて全面運休。東北新幹線は、水沢江刺付近で数本の電柱が傾いたため、復旧までには数日かかる見通し。在来線も東北線の岩切付近でレールがずれるなど数カ所で損傷。東北電力の停電が続いている地域もあり、一部で復旧のめどがたっていない。また、震災から不通となっている各線の当初の運転再開予定日も、工事の遅れでずれ込む見通し。

主なバスの運行

<岩手県北バス> ☎019-654-5814
盛岡-仙台は盛岡8時40分発、仙台17時45分発のみ運行。盛岡-郡山は運休する。久慈営業所-小本駅の臨時バス運行は平日のみ。盛岡-秋田空港(予約制)のほか盛岡-弘前、盛岡-青森、盛岡-宮古などを運行。宮古地区を除く一般路線は通常運行する。
<岩手県交通> ☎019-654-7755
8日運休した釜石-仙台(予約制)は9日も運休する。10日以降の運行は未定。盛岡、花巻、江刺と仙台を結ぶ3路線の運行

町)は8日、同日朝に予定していた拝観の再開を延期した。7日の余震による停電で、建物内の見学が難しくなったためとしている。

瑞巖寺は東日本大震災で庫裏の壁が一部崩れたが、本堂などに被害はなかった。余震による建物の被害はなく、安全性も確認されたため、電気が復旧次第、拝観を再開する予定。

西本願寺が被災者受け入れ 浄土真宗本願寺派(本山・西本願寺、都市)は8日、全国の系列寺院で、東日本大震災被災者を受け入れると発表した。1カ月以上の入居を想定し、疎開する児童・生徒用と家族用の2種類の受け入れ場所を用意する。12カ寺が約300人の受け入れを表明しているという。

受け入れ寺院の所在地は、大阪府と滋賀、富山、岐阜、大分、福井県で、米国ハワイの所属寺院の協力申し出もあるという。問い合わせ

わけは同派緊急災害対策本部 ☎075-371-5050。

■農業法人も受け入れ 全国農業会議所と日本農業法人協会は、東日本大震災被災者を雇用する農業法人を募り、求職者に紹介する緊急求人事業を始め

心のみならず、何かつくって人を入れると、仕事をしたかのように思う。東北に聞

羊が海綿状脳症感染

6年ぶりに確認、焼却

福岡県は十四日、福岡六十四匹目。

福岡県は十四日、福岡六十四匹目。県畜産課によると、岡市が運営する観光用スケレイビーは羊やヤギに感染、二一五年の潜伏期間を経て歩行異常や運動失調などの症状が出て、死ぬこともある。人間には感染しないと考えられる。

福岡市などによると、死んだ綿羊は生後七十三日、〇九年一月に広島県内から購入。牧場では、一般市民らと触れ合える状況で飼育されていた。死因は肺炎で、スケレイビーの症状はみられなかった。

（金沢地検検事正）大野重國
（金沢地検検事正）最高検検事 長崎誠
（静岡地検検事正）大野重國氏（おおの、しげくに）
九州大卒。82年検事。東京高検公判部長などを経て10年6月から金沢地検検事正。58歳。熊本県出身。

（金沢地検検事正）長崎誠氏（ながさき、まこと）慶大卒。83年検事。さいたま地検検事正を経て11年1月から最高検検事。57歳。埼玉県出身。



長崎 誠氏（ながさき、まこと）慶大卒。83年検事。さいたま地検検事正を経て11年1月から最高検検事。57歳。埼玉県出身。

八ヶ岳、福島県相馬市も二十九ヶ所沈んだ。これまでの調査では、宮城県牡鹿半島の電子基準点で最大百二十ヶ所の沈下を確認している。

国土地理院 水準・二角点を調査
沈下は巨大地震によって、東北地方を載せた陸のプレート（岩板）が一気に動いたことが原因。その反動が隆起につながっているという。

外国人被災者へ情報提供

井佳彦さん

東日本大震災で被災した外国人を支援するため、NPO法人で設立した「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」（大津市）のセンター長を務める。

全国から集まるボランティアが、外国人被災者に向けた震災情報を集め、十カ国語に翻訳してインターネット上で公開。さらに五カ国語による電話相談も受け付けており、外国人から「被災地に物資を提供する方法を知りたい」などの相談がある。



普段は愛知県内の大学などで外国人の日本語学習を支援している。震災の発生で休暇を取って大津市のセンターに駆け付け、責任者としてスタッフをまとめる。

「外国人への生活や医療の情報を幅広く支援し、一緒に地域をつくりたい」と強調する。

避難所でテマが流れた。原発事故をめぐって海外メディアと情報が異なっていたり、混乱していることは同じという。も起きる。「トラブルが起きれば困るのは僕ら日本人も一緒。外国人にも合わせばいい。78（59399）へ。」

耳鳴りが消える！ 聴力アップ！ 付録 CD

耳が着

耳鳴りが消える！

すぐ役立つ新発見

① 耳鳴り難聴の本当の原因がわかれば耳栓をする

② 純正律の美しいハーマニイ難聴の聴力が回復

③ 聴力アップで脳も免疫も活性化

④ 8000人を治した「めまい撃退」

⑤ 回すだけ巻くだけで「耳の」

⑥ ビールで耳鳴り解消！ 医師が「耳に効」

全国の書店で本日発売！

快壮

6月号

マイヘルス社/マキノ出版
03-3815-2931
特別価格680円(税込)

テレビ大反響！ 脚をとじて座ると腰痛ひびき

高血圧 脳卒中を防ぐ！ ひざ痛も消えて

黒茶ダイエットで15kg

「やせる極意」を伝授！ 40kg12kg

ハン断ちダン

大震災の克服を目指して

Part.1 ボランティア 正しい



hahakoのサイト (<http://hinanshien.blog.shinobi.jp/>) では、全国各地の受け入れ先情報を多数掲載

被災者 被災者のためのホームステイ先の情報をまとめたサイト、「母子疎開支援ネットワーク」を友人と共に立ち上げたミズセさんは「被災した方々はインターネットを利用できる状況にないケースが多いので、ご家族や友人で被災した方がいたら、ホームステイ先があるということをお伝えいただきたい。空き家や空き部屋の情報、受け入れの申し出もお待ちしています。また各地の集団避難地で、避難先情報の印刷・配布をお手伝いいただければ、とても助かります」と

2 被災者それぞれの状況に応じたホームステイ先を紹介



支援プロジェクト」を始めた。布団やタッパ、プラスチック製の食器などを「支援対象商品」として半額で販売。購入された支援商品は、送り手の励ましのメッセージとともに届けられる。被災地までの配送は、ピースウィンズ・

日本の森バイオマスネットワーク
 支援活動用の燃料代や、国産材の仮設住宅建設のための資金を集めている。七十七銀行 徳島支店 (店コード700) 口座番号5409209 日本の森バイオマスネットワーク事務局長 唐澤智平

RQ市民災害救援センター
 被災者のための乾電池 (他一) や、支援活動のためのガソリン、車両等を募集中。☎987-0901 宮城県登米市東町米田字寺内31 旧登米市立錦田小学校 RQ市民災害救援センター

心援隊
 大阪を拠点に若者たちが運営。被災者のホームウとステイ先の斡旋、チャリティイベント企画、ウェブ管理などを行う。「スタッフ大募集中」のこと。 <http://kejijitb.net/shinetai/PC/>

もいるでしょうし……」と語る。現在、各地で被災者受け入れを名乗り出る人々が続出。乳幼児のいる家族向き、「介護を必要とする人向き」「ペット歓迎」「働ける民宿」など、細かい要望に応える態勢ができてきた。ぜひ広報活動にご協力ください。(「shinetai」)。

3 在宅でもできる入力や翻訳のボランティア

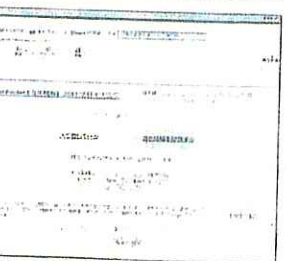
安

正確さを人の名前や住所検索できるのが、グーグルの「パーソンファインダー」(「消し情報」)。約50万件の情報が登録されている。情報の一部は、避難所で撮影された避難者名簿の画像データがもたれている。画像データをボランティアが文字データに変換して入力。「パーソンファインダー」に登録される仕組みだ。在宅で、誰でも協力することができる。被災地から届いた「無事です」との情報を集めている「無事30」というサイトもある。知人の無事

グーグル安全情報の入力
 グーグルが避難者名簿の画像データをもとに、文字データを入力してくれるのを募集している。ボランティア情報のリンクあり。作業の進捗グラフに「要作業」とあれば協力を

緊急翻訳ボランティア
 豊田市国際交流協会では、外国人に支援情報を提供するため、翻訳ボランティアを募集。PCメール、ワード文書が使える方。在宅作業 (出張の募集なし)。 <http://www.tia.toyota.aichi.jp/>

個別ニーズに対応できるNPOに寄付
 特別なケアが必要な被災者を、専門性の高いNPOとつなぐための支援基金「被災者とNPOをつなぐための支援プロジェクト」が充実。略称「つなプロ」でネット



グーグルが提供する「パーソンファインダー」 (<http://goo.gl/sagas> または <http://goo.gl/saigai>)

が確認できたら、「〇〇県〇〇市無事を確認できました」と投稿、同じ地域で人探しをしている人に貴重な情報を提供する。また、外国語が得意な人には翻訳などによる被災者支援もある。被災地8県に10万人いるという外国人のための情報提供だ。外国語ホットライン「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」は、多言語による情報提供を電話とネットで行っている。また、東京都は「防災(語学)ボランティア」を募集した。

ジャパン」などと連携。自宅にあるきれいな状態の毛布や懐中電灯なども、支援対象商品と一緒に被災地に送る。

メガネ・コンタクト販売の「いしずか」(東京都江東区) では、被災者のためのメガネやルーペを集めていた。壊れていないものなら、メガネや老眼鏡、サングラスでもよいとのこと。「めがね家族」砂町銀座本店ほか持参してもいいし、郵送でも受け付けている。集められたメガネは、福島県南相馬市の避難所に届けられる。